



☆ 3月第1週 新日課試行から

令和8年度からの実施を考えている新日課を1週間試行しました。清掃を朝に行ったり、午後の時間のスタートが早まったりと、これまでとの違いに戸惑ったかもしれません。しかし、大きなトラブルや課題もなく、落ち着いて生活を送るみなさんの様子やアンケート結果から、令和8年度の新日課運用を考えています。



☆ 3月10日(火) 1,2年クラスマッチ

1年生は百人一首、ドッジビー、じゃんけん王決定戦で、2年生はアルティメット、バドミントン、卓球、百人一首でクラスマッチを行いました。各種目とも白熱した戦いが繰り広げられました。



☆ 3月13日（金） 3年生を送る会

1、2年生から3年生への感謝の気持ちがたくさん込められた「3年生を送る会」が実施されました。それぞれ工夫を凝らした学年発表や生徒会企画、3年生からはこれぞ辰中生の歌と思える学年合唱の発表がありました。



☆ 3月17日（火） 修業式（校長講話）

「何ができるか どうやったらできるか に取り組んだ1年間を振り返って」

【はじめに】

1月からの短い3学期の学校生活は48日間でした。今日が47日目。そして明日の卒業式が48日目です。

この短い3学期でしたが、皆さんの表情には、それまでとはまた違い、そして1年前とは明らかに違う、さらに生き生きとしたエネルギーを感じます。

1年を終え、それぞれの心に様々な学びの出来事が刻まれ、生徒会スローガンにある『「EUTOPIA」～全校でつくる理想郷～』が、一人ひとりの心の中で、いよいよ現実のものとなってきたことも、そうした表情になっているのではないのでしょうか。

そんな想いをより強くしたのが、先日の3年生を送る会でした。1、2年生からは、3年生へのお礼の言葉や3年生の想いを引き継いでいきたいという、力強い決意が語られました。

そして、3年生からは今まで自分たちを支えてくれた後輩や先生方、多くの方々への感謝や、これから歩む未来への希望が語られました。さらに、体育館中に、今年度の辰野中学校を象徴するような、各学年の素晴らしい歌声が響き渡りました。

まさに、辰野中学校生徒会がつくる理想郷であったと思います。心に残るひと時をありがとうございました。

【何ができるか どうやったらできるか を振り返って】

さて、私は昨年の4月、令和7年度の学校生活が始まるにあたり、今年度は、ぜひ学校生活の中で「自分や自分たちに、何ができるのか考えたい」「自分や自分たちがどうやったらできるのか考えたい」、という話をしました。

学校生活を中心に、様々に想いをめぐらし、考え、実行していくことは、実は辰野中学校での日々の学びの中で、皆さんが得意として行っていることではないでしょうか、とも伝えました。日々の教科等の学習の積み上げはもちろん、3年生を中心に展開し、今は新体制の2年生に引き継がれた生徒会活動。各学級や学年がそれぞれのテーマで取り組んできた活動などなど。



一つずつ取り上げることはしませんが、皆さんが行ってきた全ての取り組みは、まさにこのような、自分たちが今置かれている状況のなかで「何ができるのか。どうやったらできるのか」の壁を越えていこうとする連続だったと思います。

皆さん一人ひとりの中では、どんなことについて、何ができるか、どうやったらできるか、を考え、取り組んだことが、印象に残っていますか。

勿論、このことは取り組みが成功したとか、褒められたとか、何か形に残った、ということだけを自分の中の物差しにする必要はないと思います。よく言われることで、皆さんも十分承知していると思いますが、やはりその歩みの過程、道筋が大切ですよ。ぜひ、また一人ひとり、で考えてみてください。

【皆さんへ贈る言葉】

今年度最後となる校長講話です。今話してきたように、「何ができるのか。どうやったらできるのか」を積み重ねてきた皆さんに、私があるところで出会った一つの短い話を贈りたいと思います。私自身が、そうかあ、とあらためて考えさせられたものです。

南アメリカの先住民の方々の中に、こんな話が伝わっているそうです。ある時、森が燃えていました。森の生き物たちは、われ先にと逃げていきました。でも、1羽のハチドリだけは行ったり来たり。くちばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは、火の上に落とすしていきます。動物たちがそれを見て「そんなことをして、いったい何になるんだ」と言って笑います。ハチドリはこう答えました。

「私は、私にできることをしているの」

私達一人ひとりには微力かもしれませんが、無力ではありません。一人の力ではどうにもならないと思えるようなことも、私達にはできることがあります。それは、落ちているゴミを拾って捨てることかもしれない。朝の挨拶を、自分の方から声を出して気持ちよくすることかもしれない。そして、一生懸命取り組もうとするあなたの周りには、あなたのことを応援しようとする人が沢山たくさんいると思います。そして、あなたが何かに取り組もうとするとき、きっとあなたを支えようとする人が現れると思います。

1、2年生の皆さんは、これからの中学校生活において、どんな小さなことだとしても、何ができるのか、どうやったらできるのか、を求め続けていってください。4月からは皆さんがまた新たな辰野中学校を創っていきますね。期待しています。

3年生の皆さん、これまでの皆さんの取り組みに感謝の想いでいっぱいです。この1年間、いや皆さんがこの学び舎で過ごした3年間、本当によく頑張ってくれました。先日の3年生を送る会での学年合唱、「これができた。こうやったらできた」の確かな証(あかし)として受け取りました。明日いよいよそれぞれの道に向かって大きく巣立っていきます。まさに、母校辰野中学校を飛び出し、自分の道を自分の足で歩み出すときです。これからも、何ができるのか、どうやったらできるのか、を求めながら、それぞれの道を進んでください。

今年度もよく頑張りました。1・2年生全員の進級と、3年生全員の卒業を認めます。

【おわりに】


明日は卒業証書授与式です。全員で3年生の卒業をお祝いしましょう。3年生のために、みんなでよい式をつくりたいですね。

明日の卒業式を終えると春休みに入ります。健康や事故に十分気を付けながら良い令和7年度のまとめをし、新年度である令和8年度4月にそれぞれのスタートができるように準備をしましょう。

今年度最後の講話を終わります。1年間、しっかり聞いてくれてありがとうございました。

☆ 3月18日(水) 第68回卒業証書授与式

第68回卒業証書授与式が行われました。134名の卒業生が辰野中学校を巣立っていきます。これからの新しい生活に思いを馳せ、一步一步着実に進んでいってください。それぞれの活躍を期待しています。



134名の卒業生のみなさん、
ご卒業おめでとうございます。
辰野中学校で培ってきたけやき精神を
次のステージでさらに伸ばしていって
ください。